



# ひだまり

目次	
散歩道	1
さくら千手園 千手園日記	2
木の宮学園 木の宮日記	3
山 桜 夜間避難訓練	4
地域生活支援センター レインボー ブルーベリー狩り	4
パーベキュー	4
南部よもぎの園 手をつなぐスポーツの集い	5
フライングディスク大会	5
佐倉市さくらんぼ園 ファミリーレクリエーション	6
さくら福寿苑 屋食外出	7
敬老会	7
千手会フェスタ	8-9
情報フラッシュ	10



## <ハロウィン>

### 散歩道

毎年、ワイドショーを賑わしているハロウィンですが、今年も渋谷の街は大変なことになっていましたね。私と同じ年代の人間にとってはハロウィンはあまり馴染みのないものですが、さくらんぼ園の子ども達もみんな楽しみにしている行事の一つです。もともとは秋の収穫を祝い悪霊を追い出す宗教的な意味合いの行事の様ですが、ワイドショーを見る限り、仮装して参加している人達が悪霊に取りつかれているようでしたね。

ともあれ、季節の行事を楽しむことは良いことだと思います。行事毎に子どもの成長や家族の健康を実感できますし、喜びを共感する事ができます。友達同士でお祝いすれば一緒に準備することで、互いに協力し達成感を味わうことができます。人と人との結びつきが希薄な現代において、大騒ぎしているハロウィンにも何かしらの恩恵があるのかもしれないですね。

今年は夏の暑さと台風の影響で鮮やかな紅葉を見ることができず、あつという間に秋が過ぎ去ってしまいました。残り少ない秋を、美味しい物を食べて満喫したいと思います。

指定障害者支援施設(生活介護・施設入所支援)

# さくら千手園

## 総合防災訓練



今年度も、9月7日に総合防災訓練を実施しました。午前中は、志津消防署による3時間の普通救命講習の受講。午後には、佐倉市役所危機管理室による防災講話と地震体験車による揺れの体験。更には、(株)佐倉防災による実消火訓練を実施しました。夜間には、20時より志津消防署・佐倉市消防団第2分団(地域住民)、佐倉市役所危機管理室の

協力により、総勢120名体制での大規模な夜間避難訓練を実施しました。特に、夜間訓練は毎年実施しておりますが、利用者の高齢化による車椅子の利用率が増加しており、避難完了までの所要時間が年々掛かるようになっていきます。しかし、消防署と地域住民の皆さんとの毎年の訓練の積み重ねにより、迅速且つ臨機応変な対応によって、避難完了までの時間短縮に繋げる事ができた事はとても心強く感じました。

今年度は、大阪北部地震や北海道胆振東部地震の発生、相次ぐ台風上陸による記録的な暴風雨や高潮が観測されました。災害がいつ発生するのかわかりません。万が一の事態に備える為にも訓練を積み重ね、自助と共助を強化し、利用者の安心と安全が提供できるよう、今後も努めていきます。

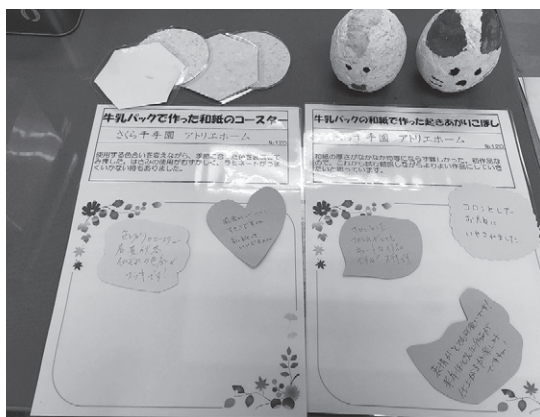
(防火管理者 金川)

## 千手園日記



皆さんこんにちは！今回は、さくら千手園のアトリエホームの活動紹介です。私たちは、牛乳パックを再利用した和紙の作成をしています。利用者や職員皆の努力の結果、和紙の作成量も安定してきました。そこで今年度は、製品化に向け、コースター作りと起きあがりこぼしを試作しています。起きあがりこぼしの作り方は、①水にボンドを混ぜた液に和紙を浸し、水風船に張り付ける②乾燥③色付けで出来上がりです。工程の中で、特に和紙の張り付けで厚さを均一にする事が難しかったです。

## アトリエホームの紹介



しかし、試行錯誤しながら作成して上手く出来ると、笑顔で教えてくれました。

9月の佐倉市障害者作品展にコースター、ネズミと鳥の起きあがりこぼしを出展し、作品を観た方から「コロンとした表情に癒されました。」「来年は、どんな作品が出来上がるのか楽しみです。」と、お言葉を頂きました。その事を伝えると、皆さんとても嬉しそうでした。今は、十二支の起きあがりこぼしを完成させる事が目標です。最終的には、販売に繋がられるよう今後も頑張っていきます。(安森)

指定生活介護事業所

# 木の宮学園

## ミニイベント「バーベキュー」

9月22日、ミニイベント「バーベキュー」が行われました。当日の天候は生憎の空模様。それでも、今日はお肉が食べられると思うと我々の期待は膨らみます。

午前中はグループごとに食材の買い出しです。車内ではバーベキューの話題で持ちきりです。「早く食べたいね。」と話をしながら、食材を購入して学園に戻ってくると、美味しそうな香りがしてきました。香ばしい香りに我々の食欲は一層かきたてられます。ホール棟へ移動し、待ちに待った昼食です。焼きあがったばかりのお肉が各テーブルに配られていきます。我々のテーブルにも美味しそうなお肉が次々に置かれていきます。「お肉だ。」「美味しい。」と皆さん満面の笑みで食べ進めています。「もつと食べた。」と話す食いしん坊たちのもとへ、次々に焼きあがったお肉、焼き鳥、ウインナー、焼きおにぎりなどが運ばれて

きますがすぐに完食。お皿はあっという間に空っぽです。お腹がいっぱいになってきましたが、食後のデザートは別腹です。マシユマロを串に刺して焼き場に持っていく、焦げ目がつくまでじっくりと焼いてチョコレートソースをトッピングして完成。火のそばで「暑いね。」と言いながら焼いたマシユマロは、熱々のとろとろでいつも以上に美味しく感じました。お腹いっぱい食べて、大満足のバーベキューとなりました。(渡邊)



## 木の宮日記

### 佐倉市障害者作品展

### ふれあいギャラリー

9月28日～30日に「第10回佐倉市障害者作品展」が佐倉市美術館で行われました。木の宮学園からは「創作グループ」と「音楽グループ」が展示させていた

できました。創作グループは、宇宙をテーマにした製作の中から「火星」と「UFO」を出展しました。音楽グループは、空き缶を使用して製作した「ドラム」を出展しました。どちらのグループも、皆で考えて一生懸命製作した大作です。

作品展初日に、午前・午後と出展しているグループメンバーで美術館にお邪魔させていただきました。沢山の作品に圧倒されつつ、足を進めると木の宮学園の作品を見つけました。学園内で何度も目にしていたはずなのに、作品展の雰囲気なのか、いつも以上に素敵な作品に見えました。写真を沢山撮り、ドラムは皆で順番に叩き、鼻高々の皆さんです。そのあとは、展示されている作品をゆつくりと鑑賞させていただきました。彩りが美しい絵や、細部まで丁寧に製作された作品、力強さを感じられる作品等どの作品も素晴らしい、素敵な作品に沢山触れ合うことができました。皆さんの口からも感想が止まらず、時間



を忘れて作品に見入ってしまいました。あれ、ちらっとおっぱい頭が見えたような：カムロちゃんがいきました！あつという間にカムロちゃんの周りに皆が大集合。握手をしてもらい、一緒に写真を撮ってもらい、大満足の美術館訪問となりました。作品展が終了した後、賞状とポストカードをいただきました。皆さんとても自慢げな表情です。作品が皆に見てもらえることは嬉しいことですね。素敵な機会を有難うございました。

(市瀬)

指定共同生活援助事業所

# 山桜

## 夜間避難訓練

9月7日に、本体施設であるさくら千手園と合同で、夜間避難訓練を実施しました。山桜の夜間支援員は、さくら千手園で有事が発生した際には、直ぐに応援職員として急行する体制を組んでいます。その為に、大規模な火災が発生した際には、緊急呼集された職員が山桜の対応に入ります。呼集された職員は到着までには、状況によっては



地域住民の皆さんの協力がが必要になる場合が想定されます。そのような事態に備え、山桜では消防団(地域住民)の皆さんと連携した夜間訓練を毎年行っています。訓練を始めたばかりの頃は、制服を着た消防団員を警戒してしまう事もありましたが、現在では消防団員との避難所までの移動もスムーズに行えるようになりました。山桜の建物の構造は、平屋建てとなっています。万が一の有事の際には即応性に優れており、どこからでも建屋外への避難が可能であるという強みがあります。しかし、その反面平屋建てだから大丈夫だろうという安心感を持ちやすくなる弱みもあります。平屋建てだから安心なのではなく、平屋建てだからこそ有事に備える必要があると考えており、今後も利用者の安心と安全に努めていきます。

(防火管理者 金川)

指定相談支援事業所

# 地域生活支援センター レインボー

## ブルーベリー狩り



8月5日毎年恒例のブルーベリー狩りに行ってきました。この日の気温は3度。しっかりと帽子をかぶっても、吹き出す汗を止められず、休憩をとりながら、たくさんブルーベリーを摘みました。その後ブルーベリーフラッペを美味しくいただき、葡萄や梨をお土産に購入して、レインボーに戻りました。次は流し素麺です。皆さん上手に箸ですくいますが、時にはあいている手も使い、麺やトマト・枝豆・ゼリー・チョコもしっかりゲットしていました。

## バーベキュー

10月14日柏市にあるあけほの山農業公園に行き、収穫体験付のバーベキューを楽しみました。その日は農業公園まつりも開催されていて、出店もあり、とてもにぎわっていました。出店でビールを買った方もいました。写真のゆるキャラは福島のみ見町の「ブナりん」が来ていたので、一緒に写真を撮らせていただきました。お腹がいっぱいになったので、近くの布施弁天でお参りもし、各々お願いごともしました。(佐藤)



指定就労継続支援B型事業所

# 南部よもぎの園

指定管理者社会福祉法人千手会

## 手をつなぐ スポーツの集い

10月25日(木) 千葉県総合スポーツセンター陸上競技場で「手をつなぐスポーツの集い」が行われました。スポーツの秋にぴったりの晴天。暑いくらいです。南部よもぎの園は白組で、男女10名が参加しました。

10時開会式。ラジオ体操で身体をほぐしたら、いよいよ競技が始まります。まずは、徒競走。距離は20メートルぐらいでしょうか? 100人位の参加者の方が一斉にスタート。ゴールに向かって全力で走ります。ゴールを待っている職員は何処を走ってきているのか見失う位の人。人。待っている職員の人へ無事駆け抜けてきました。玉入れでは「頑張るぞ」と意気込んでいましたが、残念ながら白組が負けてしまいました。次は皆が一番楽しみにしていたパン食い競争です。アンパンに向かって猛ダッシュ。もしかして徒競走より速いのでは? 「大きい口開けて」「もう少し」と応援にも熱が入

ります。アンパン片手に満足した表情で皆ゴールしました。パン食い競争が終わるともう頭の中はお昼ご飯の焼き肉にチェンジ。駐車場までの道のりは、デザートを頼むか? ポリウムを取るかどっちにするかの会話で盛り上がりつつありました。焼肉屋さんに着き、ジュースで乾杯です。お肉は自分で焼き、「美味しいね」「ご飯かわりして良い?」と会話とお箸が進みます。満足した帰りの車中では「楽しかったね」「焼き肉美味しかったね」「来年も来たいね」と話していたのが次第に静かに:皆さんお疲れ様でした。(大槻)



## フライングディスク大会

今日は待ちに待ったフライングディスク大会の日。少し早い時間に集合もなんのその。車中では「何枚入るかな」「暑そうだよね」とおしゃべりをしていくうちに、会場到着。ゼッケンを着け、準備体操をし、体をほぐし、いざ本番へ。自分の番号が呼ばれるまで、ドキドキしながら待っています。呼ばれた選手たちに、「楽しんで投げできてね」と声をかけ見送ります。離れたところからコースで投げているのを見て、「今日は調子が良さそうですね。練習の時より輪に入ってる」とこれから出番の皆と会話をしました。大きい声での応援が届いたのか、投げ終わると皆、良い表情で帰ってきました。後から参加賞のディスクをもらいました。大会が終わるとお腹の虫の声が:次のお楽しみのお昼食。お店に入り、何を食べるかはメニューを見てから、デザートまで食べるならこっちで、食べないならもつとポリウムある方だと迷いながらも決まり美味しく食べることが出来ました。長い一日

でしたが楽しい時間が過ぎました。(吉田)





# 佐倉市さくらんぼ園

指定福祉型児童発達支援センター

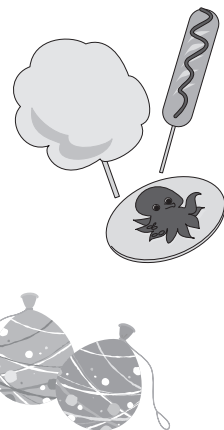
指定管理者社会福祉法人千手会

## ファミリーレクリエーション

8月4日にファミリーレクリエーションを開催しました。総勢184名の方が参加し楽しみました。この日は普段は一緒に登園しない、お父さんやお爺ちゃん、お婆ちゃんも来てくれて嬉しそうな表情を見ることができました。

出店は毎年恒例のヨーヨー、ボウリング、お面作り、お化け屋敷を行いました。ラリーカードを持って回り、シールを一個ずつ集め、「全部集めるんだ」と張り切っている子どもたちの姿が見られました。

例年本格的なお化け屋敷ですが、今年のテーマはゲゲゲの鬼太郎で行いました。鬼太郎からお札を預かり、悪い妖怪を退治



して欲しいとお願いされます。ドキドキしながら中に入ると壁一面に沢山の目が…！お札を貼る鳥居の後ろから出てきて追いかけてくる妖怪…！なんとか、お札を貼り出口に向かうと鬼太郎の仲間である猫娘達が待っていてくれて脱出成功！「怖かったー」と言いながら出てくる子ども達も居ましたが、妖怪退治をして頼もしい表情になっている子もいました。

今年も暑い中、沢山の方に参加していただきありがとうございます。ありがとうございました。

(井口)



地域密着型特別養護老人ホーム

# さくら福寿苑

## 昼食外出

猛暑が続く毎日、8月29日とても楽しみにしていた昼食外出。前日より「いっぱい食べられるように運動してお腹を空かせておかなくちゃ」と張り切っていました。当日は天候に恵まれ外出しやすい気温になり「日頃の行いが良いせいだねえ」と爆笑。



いざ出発。ご利用者の希望で回転寿司銚子丸へ。開店前に到着し開店までメニューを見ながら「あれとこれを食べようかしら、これも美味しそうねえ」と

ワクワクが止まらない様子。そしてドアが開きカウンター席へ案内され着席。

平日だった為、ランチタイムサービスの無料あら汁飲み放題。まず、あら汁を一口「美味しい」と一言。そしてすかさず大好きなお寿司を注文。一皿、二皿：話をするのも忘れてお寿司をパクパク。

お腹いっぱい、笑顔いっぱいの昼食外出になりました。

(羽根田)

## 敬老会

9月17日、ご利用者の家族にも参加していただき、敬老会を行っていただきます。初めに、百寿、卒寿、米寿を迎えたご利用者のお祝いを行いました。施設長からお祝いの花束を受け取り、百寿を迎えたご利用者が立派な挨拶をされています。

次は職員による寸劇「験の母」



を披露。幼い時に別れた母への想いを描いた芝居ですが、職員の迫真の演技に涙を拭っていたご利用者もいました。そしてボランティアによるアコーディオン演奏。ご利用者になじみのある曲が次々と演奏され、手拍子を取りながら合唱しました。懐かしい曲を聴いては涙ぐまれるなど、皆さん思い思いに楽しまれました。演奏終了と思いきやご利用者からアンコールの拍手が起りました。アコーディオン演奏に合わせてダンスを披露する職員もおり、声を上げて喜ばれているご利用者の姿がとても心に残りました。

敬老会終了後、各ユニットに移動しておやつタイム。抹茶と和菓子を食べ、「美味しかった」との声をたくさん聞くことができました。

を見ることができ、職員にとっても嬉しい一日となりました。

(松本)





# スタ 2018

10月6日、待ちに待った『千手会フェスタ2018』が開催されました。前日の雨天から当日は皆さんの願いあつて、気持ちの良い秋晴れの中行う事ができました。『井野中学校吹奏楽部』の素晴らしい演奏で始まり、千手会の模擬店や、近隣事業所の方々のフリーマーケットなどの出店もあり、会場は大いに賑わいました。ゲーム店舗では缶積みや魚釣り等で大盛り上がり！獲得したお菓子を嬉しそうに見せてくれる利用者が沢山いました。お昼には皆さん心待ちにしていた模擬店のオープン！チケットを片手にワクワクした面持ちで列に並び、美味しい物をお腹いっぱい堪能していました。フランクフルトとたい焼き



2018  
10.06



# 千手会フェ

を両手に持って幸せそうな表情を浮かべている利用者を見ると、こちらまで幸せな気分になりました。イベントの『八幡台ロックソーラングループ』によるロックソーランや『大江戸助六流佐倉勇翔太鼓』の演奏で、気分も最高潮！抽選会も豪華な景品を見て皆さん目を輝かせていました。景品が当たり喜ぶ方、惜しくも外れてしまいうなだれる方など反応が様々です。

今年も大盛況で無事に終える事ができたのも、近隣事業所の方やボランティア、地域の方々などたくさんのご協力のお陰です。ご来場頂いた皆様、ご協力頂いた各関係者の皆様、本当にありがとうございました。



「寄付に感謝いたします」

- \* 南部よもぎの園家族会
- \* 石川治子様
- \* 石原 保様
- \* 遠藤定丸様
- \* 斉藤嘉廣様
- \* 千手会フェスタにご支援・ご参加いただきました皆様にお礼申し上げます。



(財)中央競馬馬主社会福祉財団  
(社)中山馬主協会助成金  
さくら千手園に整備することができました。

- ・ スチームコンベクションオーブン
- ・ 包丁まな板殺菌庫
- ・ 食器消毒保管庫
- ・ 冷凍冷蔵庫

総事業費…2,057,400円  
配分金額…1,320,000円  
完了…平成30年11月9日  
ご支援に対し感謝申し上げます。

いちおし作品

木の宮学園の新しく仲間入りした作品を紹介します。

☆木工班☆

花壇を華やかにする『ガーデンピット』(3本セット200円)を製作しています！季節毎に、イルカやハロウインのかぼちゃ、雪だるま等があります！ぜひ季節の変わり目



に新しいバージョンをチェックしてください！  
☆陶芸班☆



陶器のできた『十二支の置物』(1個250円)を販売しています。手のひらに乗る可愛いサイズの置物を、縁担ぎに

おひとついかがですか。今年の干支はもろろん、自分の干支もチェックしてみてください！十二支揃って並んでいる姿も可愛くてお勧めです！その他にも様々な作品を製作し

イベントスケジュール

11月

- 2日 ニード別外出 (遊園地)
- 15日 秋の幸せコンサート観覧
- 23日 スマイルコンサート

12月

- 4日 さわやか芸能発表会
- 21日 クリスマス会
- 22日 クリスマス会
- 23日 クリスマス会
- 25日 クリスマス会

1月

- 12日 新年会
- 13日 新年会
- 20日 ゆうあいピック駅伝大会
- 18日 ニード別外出 (水族館)
- 19日 新年会
- 19日 新年会
- 26日 新年会

2月

- 1日 節分
- 1日 節分会
- 1日 ニード別外出 (バイキング)

㊦: さくら千手園 ㊧: 木の宮学園 ㊨: 南部よもぎの園 ㊩: 山桜  
㊪: 佐倉市さくらんぼ園 ㊫: レインボー ㊬: さくら福寿苑

編集後記

ここ数年異常気象が続いています。記録的な猛暑や豪雨による災害、度重なる地震など。このような異常気象や災害は世界各地で見られているようです。世界規模での異常気象がみられ、この先どうなるてしまうのか不安になります。私達にできることは災害への備えをして、今の生活を大切にしていくことでしょうか。忙しい二日を振り返る余裕もなかなかありません。ふとした折に自分の生活を見直してみることが必要かもしれません。

(金杉)

☆こ誕生

永瀬 哲彦 (さくら千手園)  
8月12日 睦くん

お世話になりました

☆板垣 直子 (さくら福寿苑)